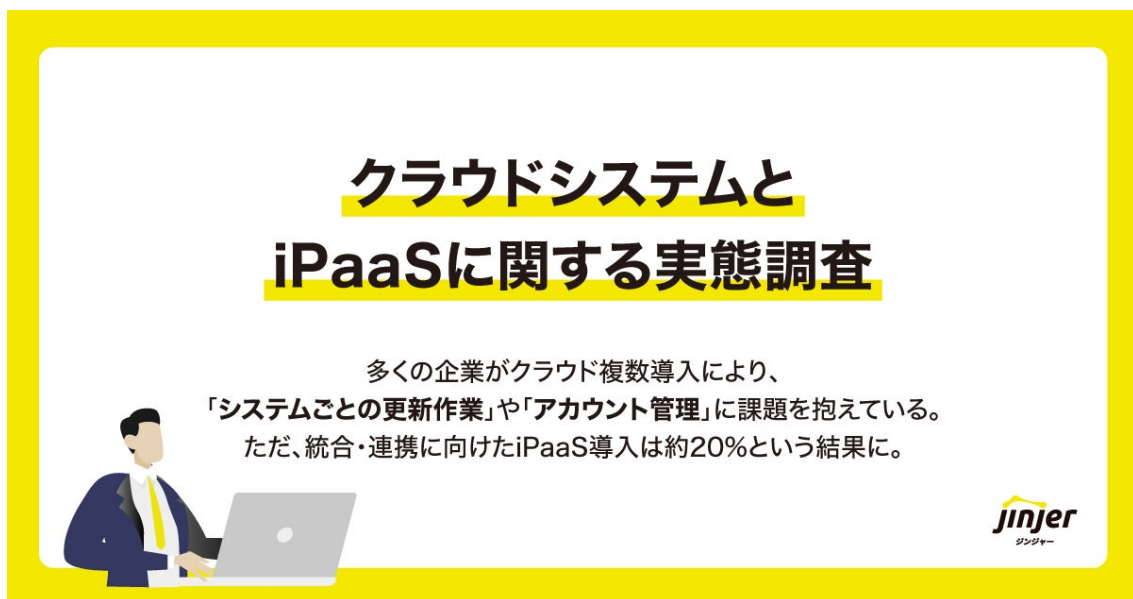



【クラウドシステムとiPaaSに関する実態調査】多くの企業がクラウド複数導入により、システムごとの更新作業やアカウント管理に課題。ただ、統合・連携に向けたiPaaS導入は約20%という結果に。

クラウド型人事労務システム「ジンジャー」を提供しているjinjer株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：桑内 孝志 以下、jinjer）は、人事担当者の計360名を対象に、「クラウドシステムとiPaaSに関する実態調査」を実施しました。

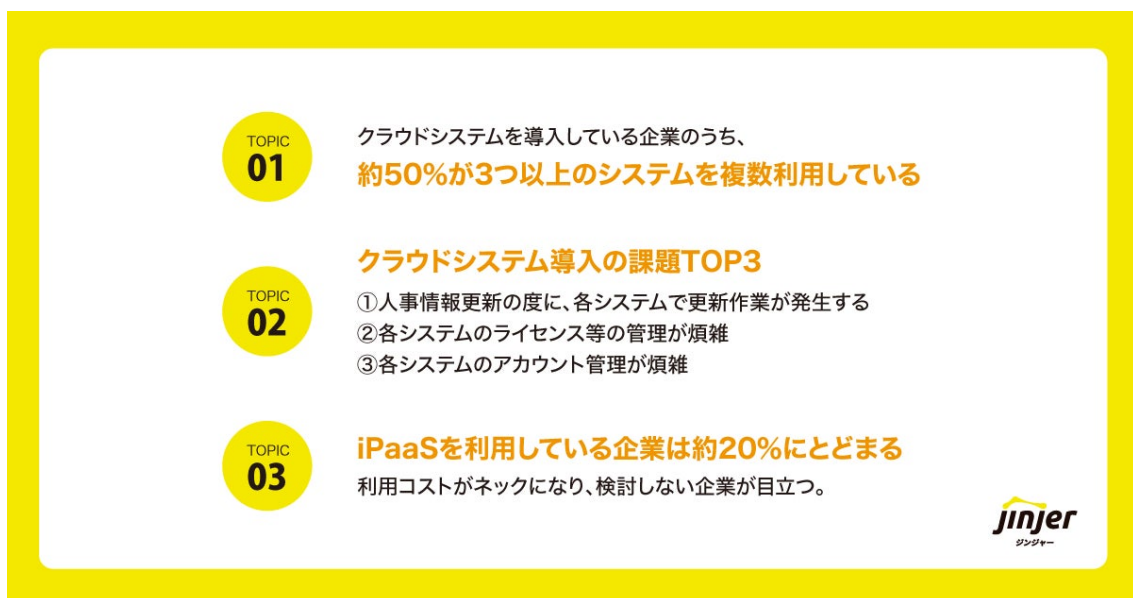


クラウドシステムと iPaaSに関する実態調査

多くの企業がクラウド複数導入により、
「システムごとの更新作業」や「アカウント管理」に課題を抱えている。
ただ、統合・連携に向けたiPaaS導入は約20%という結果に。




■調査サマリー



TOPIC 01 クラウドシステムを導入している企業のうち、
約50%が3つ以上のシステムを複数利用している

TOPIC 02 **クラウドシステム導入の課題TOP3**
①人事情報更新の度に、各システムで更新作業が発生する
②各システムのライセンス等の管理が煩雑
③各システムのアカウント管理が煩雑

TOPIC 03 **iPaaSを利用している企業は約20%にとどまる**
利用コストがネックになり、検討しない企業が目立つ。



【調査概要】

- ・調査概要：クラウドシステムとiPaaSに関する実態調査

- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 調査期間：2024年3月13日～3月14日
- ・ 調査対象：人事担当者 360名

《本調査の利用について》

1 引用いただく際は、情報の出典元として「jinjer株式会社」の名前を明記してください。

2 ウェブサイトで使用する場合は、出典元として、下記リンクを設置してください。

URL : <https://jinjer.co.jp/>

※全9問の質問内容のうち、本リリースでは一部を掲載しています。

調査結果の全容を知りたい方は、下記URLよりご覧ください。

▶ 調査結果の詳細 : <https://hcm-jinjer.com/blog/dx/cloud-ipaas-survey/>

■調査の背景

昨今、多くの企業がリモートワークへの対応や業務工数削減、生産性向上を目的としたDX推進のため、クラウドシステムの導入に積極的に取り組んでいます。企業によっては、複数のクラウドシステムを導入するケースも見受けられます。ただ、クラウドシステムの導入が進む一方で、システム間での連携やデータの管理方法について課題を感じているという声を耳にするようになってきました。

このような背景のもと、クラウドシステムの導入状況、複数システムを導入する中で感じている課題、そしてiPaaS(※)等の連携ツールの利用状況とその課題について、明らかにするべく、「クラウド導入とiPaaSに関する実態調査」を実施しました。

※：iPaaSとは

iPaaS (Integration Platform as a Service) とは、複数のシステム間でのデータの統合を提供するクラウド型のプラットフォームです。iPaaSを通して、異なるシステムごとに管理されているデータを一元的に連携・管理することが可能になるため、業務工数削減を求める企業のあいだで導入が進んでいます。

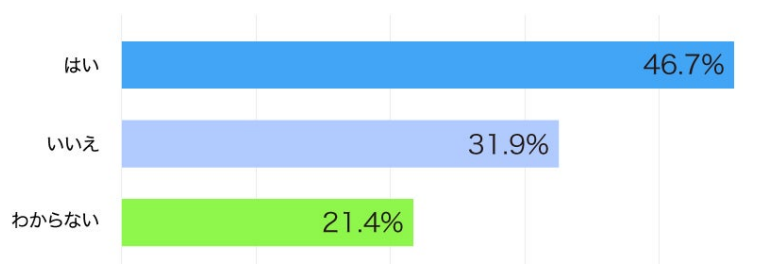
■調査内容の詳細

- 約50%の企業がクラウドシステムを導入していると回答。



Q3. あなたの所属する企業・組織は、SaaS等のクラウドソフトを導入していますか。

※例) Microsoft Teams, Chatwork, Slackなど

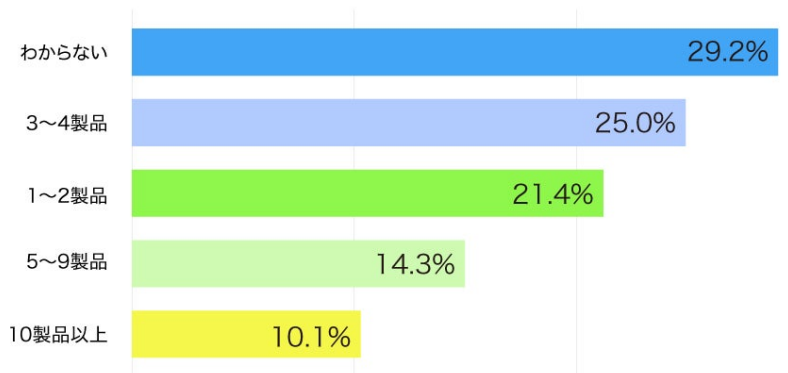


「SaaS等のクラウドシステムの導入有無」について、「はい (46.7%)」、「いいえ (31.9%)」となり、約50%の企業でクラウドシステムを導入しているという結果になりました。

- クラウドシステムを導入している企業のうち、約50%が3つ以上のシステムを複数利用。



Q5. SaaS等のクラウド型業務システムの導入個数について教えてください。



調査期間: 2024年3月13日~同年3月14日

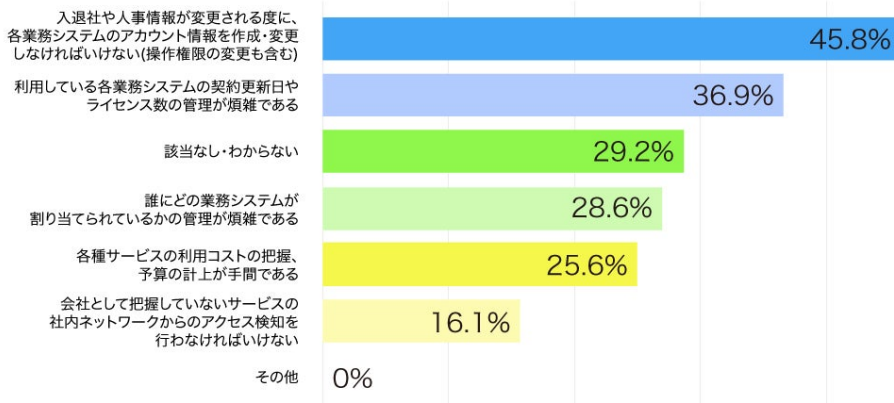
クラウドシステムを導入している企業を対象に、「クラウドシステムの導入個数」について質問したところ、「3~4製品(25.0%)」、「5~9製品(14.3%)」、「10製品(10.1%)」となり、約50%の企業がクラウドシステムを3製品以上導入しているという結果になりました。

クラウドシステム導入の課題TOP3

- 1、人事情報更新の度に、各システムで更新作業が発生する
- 2、各システムのライセンス等の管理が煩雑
- 3、各システムのアカウント管理が煩雑



Q6. SaaS等のクラウド型業務システムの導入により、課題に感じているものを選択してください。

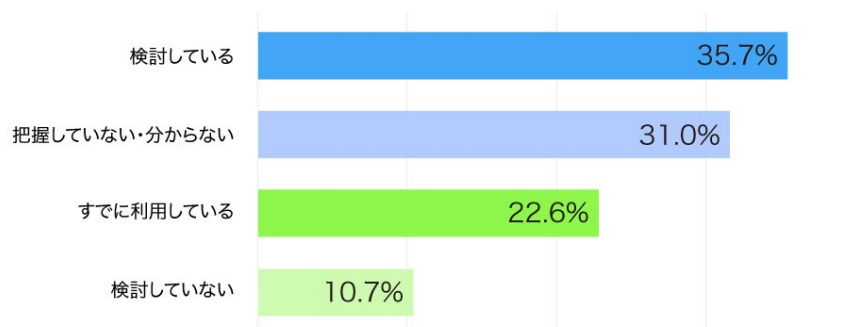


調査期間: 2024年3月13日~同年3月14日

クラウドシステムを導入している企業を対象に、「導入により生じた課題」について質問したところ、上から「入退社や人事情報が変更される度に、各業務システムのアカウント情報を作成・変更しなければならない(45.8%)」、「利用している各業務システムの契約更新日やライセンス数の管理が煩雑である(36.9%)」、「誰にどの業務システムが割り当てられているのかの管理が煩雑である(28.6%)」という結果になりました。

- iPaaS等の連携ツールを利用している企業は、約20%という結果に。

Q9. 前の問いに対する課題解決の手段として、iPaaS等の連携ツールの導入を検討していますか。
※iPaaS(Integration Platform as a Service)とは、複数のクラウドサービスやオンプレミスなどで管理されている独立化したデータを一元的に連携するためのソリューションです。例) Zapier, Workato, Asteria Warpなど

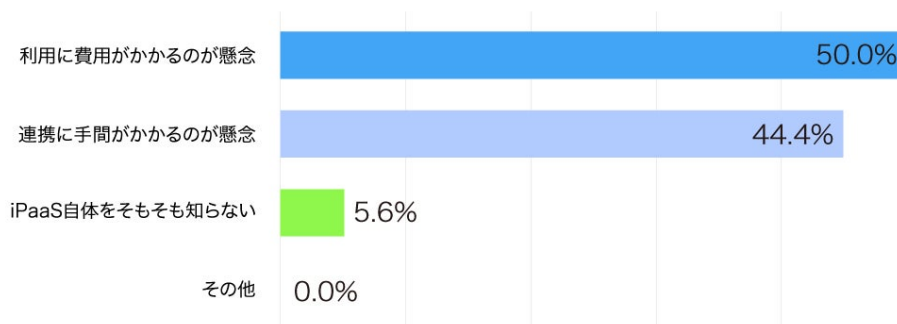


調査期間: 2024年3月13日~同年3月14日

「複数システムの導入により生じた課題の解決に向けて、iPaaS等の連携を検討しているか」について、質問したところ、35.7%の企業が「検討している」と回答したものの、「すでに利用している」と回答した企業は22.6%となり、iPaaS導入が進んでいない状況が明らかになりました。

- iPaaS等の連携ツールを検討しない企業の約50%が、利用コストがネックとなり、検討していないという結果に。

Q10. iPaaS等の連携ツールの導入を検討していない理由として、該当するものを選択してください。



調査期間: 2024年3月13日~同年3月14日

Q9で「iPaaS等の連携ツールを検討しない」と回答した企業を対象に、「検討しない理由」について質問したところ、50%の企業が「利用に費用がかかるのが懸念」と回答し、約44%の企業が「連携に手間がかかるのが懸念」と回答するという結果になりました。

■jinjer CPO（最高プロダクト責任者）松葉からのコメント



近年、多くの企業がリモートワークへの対応や業務工数削減を目的としたDX推進に力を入れており、その一環として積極的にクラウドシステムの導入を進めています。

調査によると、約50%の企業で3つ以上のクラウドシステムを導入していますが、システムごとに情報更新作業やアカウント管理をする手間が発生しています。また、利用コストがネックとなりiPaaSの利用も進んでいないといった課題も挙げられます。こういった背景から、クラウドシステムを選定する際には、情報を一元管理でき、かつ利用コストを抑えられることが重要視されています。

「ジンジャー」では、人事管理や勤怠管理、人事評価やeラーニングまで幅広いサービスを提供しています。

それらを「1つのデータベース」で一元管理できるため、クラウドシステムを複数導入する必要がなく、コストの削減にも繋がります。

今後も、ユーザーの皆様にとって価値のあるサービスを提供できるよう、開発を進めてまいります。

■クラウド型人事労務システム「ジンジャー」とは

「ジンジャー」は、人事労務・勤怠管理・給与計算などの人事の定型業務から人事評価・eラーニングといったタレントマネジメントまで、1つにまとめて管理できるクラウド型人事労務システムです。

人事情報を1つに統合した「Core HRデータベース」によって、勤怠集計からの給与計算や、社会保険手続きに関する帳票類の入力といった定型業務の効率化・自動化を支援します。

また、それぞれのシステムのデータベースがつながっているため、データベースの自動反映や役割変更に応じた各システムへの権限変更の自動化などを実現します。

▶ 「ジンジャー」サービスサイト：<https://hcm-jinjer.com>

■会社概要

会社名：jinjer株式会社

代表者：代表取締役社長 桑内 孝志

所在地：東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿

URL：<https://jinjer.co.jp/>

jinjer株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchlp/company_id/89626

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】

jinjer株式会社 PR事務局 (E-mail : pr@jinjer.co.jp)
